

# 柏市景観資源ガイドマップ

## 活用の手引き

平成21年2月

平成14年度 柏景観まち自慢コンテスト  
ガイドマップ部門 応募作品



# 1. 柏市景観資源ガイドマップのあらまし

## ■景観資源ガイドマップとは

「柏市景観資源ガイドマップ」は、市民のみなさまに柏の景観に親しんでいただき、また景観まちづくりについて考えるきっかけや手がかりとしていただくために作成したもので、柏の特徴となっている自然や歴史、街並み、建築物などを景観資源として紹介しています。

また、平成19年に景観法に基づいて定めた「柏市景観計画」に位置づけられているものです。

## ■ガイドマップの活用方法

このガイドマップは、柏市を北部・中央・南部・沼南の4つのゾーンに分けています。

このガイドマップをきっかけとして、みなさまとともに、身近な地区の景観をもっと良くしていくための手がかりを探しながら、柏らしい景観づくりに役立つガイドマップづくりなどへと発展していきたいと考えています。

景観資源に関する様々な情報を集約したガイドをつくりました。



## 景観資源ガイドマップの使い方

まちを歩いて景観に親しむガイドとして…



景観資源の保全・活用や資源の周辺での景観づくりを考えるときに…



景観法や景観まちづくり条例の制度を活かしたまちのルールづくりや協議実施に…



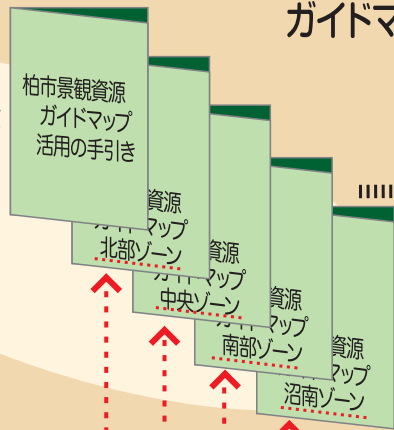
## サポートします!

景観をみんなで点検したり、より良くするための話し合いや取り組みを支援します。

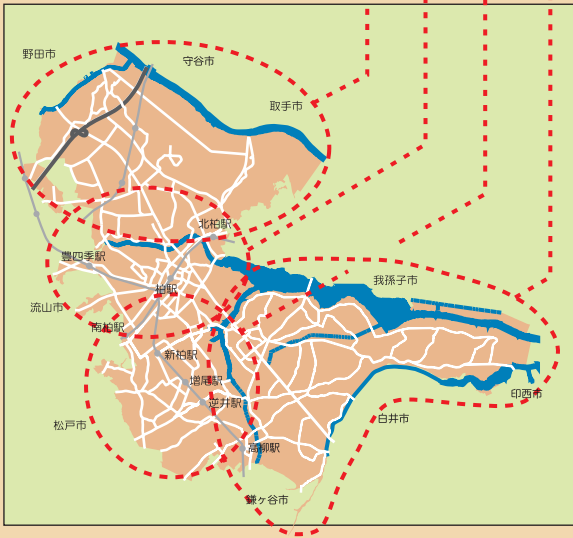
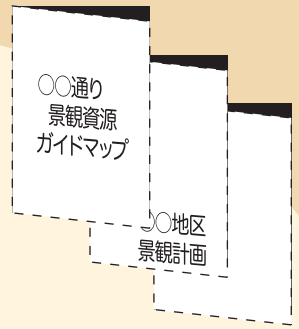
- ・情報の提供
- ・専門家によるアドバイスなど技術支援

## ガイドマップの構成

柏市全域を網羅した  
ガイドマップとして  
作成したもの



さらに詳細な地区の  
ガイドマップづくりや  
地区の景観計画づくりを  
応援していきます。



note: マップづくりは多様な目線で...

このガイドマップは市民によるまち歩き（平成6～9年、平成18年）、「柏景観まち自慢コンテスト」（フォト・ガイドマップコンテスト、平成14年）など、行政と市民の方、専門家の協働によって作成しています。

ガイドマップづくりに様々な人の目線が加わることで、新たな景観の魅力に気づいたり、景観への関心を高めるきっかけになると良いと考えています。



## ■ 柏市景観計画との関係

平成19年に定めた、景観法に基づく「柏市景観計画」では、今ある景観資源を保全したり、街並みとしてつなげたり、さらに新たな景観資源を創出することで、柏らしい特徴のある景観まちづくりを進めていく事を位置づけています。

また計画に定める地域別ガイドラインでは景観資源への配慮の方法について、例えば右のように定めています。

特にこのマップで紹介する景観資源の周辺では、資源に配慮し、景観を引き立てるような工夫が望まれます。



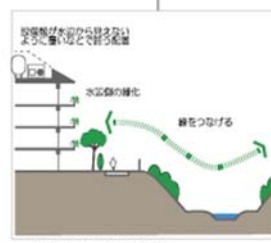
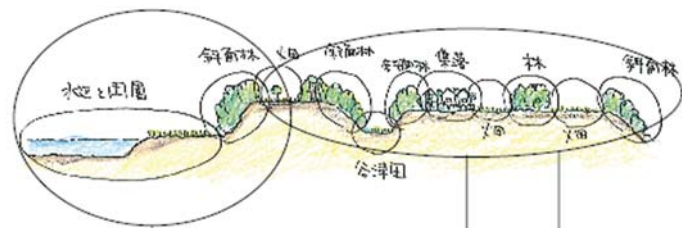
都市計画課又は、ホームページで見られます。  
<http://www.city.kashiwa.lg.jp/>

### 共通ガイドライン2:

#### 地域の特性を活かし、周辺の景観と調和するよう配慮する

地域の社寺などの歴史的資源を保全するとともに、その周辺では、それらを生かした地域になじむよう、建築物などの外観の材料などを選ぶ時には、地域固有の特徴に配慮しましょう。

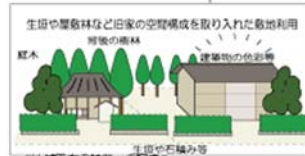
また、水辺周辺では、水辺に顔を向けた建物配置や緑化などへの配慮も必要です。小さな生物が息できる環境づくりとともに、やすらぎの感じられる景観の形成が望まれます。



<水辺に顔を向けた建物配置>



<歴史的資源周辺での配慮>



<地域固有の特徴への配慮>

## 2. 柏の景観資源

景観は、もともとの地形や自然、歴史的な成り立ちや人の生活活動を通じてつくられます。

ここではこれらの要素を

- ・街の景(市街地や都市的な景観)
- ・水の景(河川・沼、湧水などの景観)
- ・緑の景(樹林や樹木、農地の景観)
- ・歴史の景(歴史性のある景観)

に分類し、柏の景観資源として取り上げていきます。

### 街の景

東葛地域随一のにぎわいを見せる「商業の街」としての顔(柏の中心部)、首都近郊の中でも人気のある「住宅の街」としての顔、面的な開発やつくばエクスプレスの開通などにより生まれた「新たな街」の顔など、柏の個性として豊かな表情を持つ「街の景」を今後も守り育てていくことが望まれます。



**柏の中心部**(写真は二番街)  
約240万人の商圏人口を誇る柏の中心部は、新旧のお店などが融合した魅力的な景観として、みんなで育てていきたいエリアです。



**地区計画**(写真は湖南地区)  
都市計画法に基づき、敷地の規模や、道路からの壁面後退などのルールを定め、優れた景観・環境を保全している地区です。



**建築協定**(写真は柏ビレジ)  
建築基準法に基づき、敷地の規模、道路からの壁面後退等、建物の高さなどのルールを定め、優れた景観・環境を保全している地区です。



**緑地協定**(写真は逆井)  
都市緑地法に基づき、境界部を生垣にしたり、緑の位置や種類について定めている他、緑の維持管理についても定めています。



**景観重点地区**(写真は柏の葉キャンパス駅周辺)  
柏市景観まちづくり条例に基づき、面的な開発や地元発意による地区を重点地区に指定し、目標、方針、基準を定め、地区にふさわしい景観づくりを進めます。



**公共施設**(写真はアミューゼ柏)  
特に市民に多く利用されるコミュニティ施設や文化施設、学校など、街のランドマークとなります。

### 水の景

市域を縁どる手賀沼、利根川や大津川、また中央部を流れる大堀川など、随所に見られる湧水などを生かし、きれいで親しめる「水の景」を守り、再生するための取り組みが進められています。



**水面**(写真は手賀沼)  
親しめる水辺を取り戻すべく、浄化対策や、自然に近い形での改修、水辺の公園や遊歩道整備などが進められています。



**湧水**(写真は増尾の湧水)  
柏は昔から地下水の美味しい街として知られ、住民との協力で守り育てている湧水などが見られます。

### 歴史の景

柏の歴史的な資源は中世城跡や社寺林、里利根運河の水運など、緑や水と結びついたもの。「牧」として広がっていた原野は、まず農地、あまり進まなかったこともあり、古くからの集原風景をかいま見ることができます。



**神社**(写真は香取鳥見神社)  
敷地に樹林や巨木を持つ神社が多く、地域のシンボルとして祭り行事などととも地域住民に親しまれています。



# 緑の景

柏市では公園整備や各種制度による緑の保全、創造の取り組みが進められていますが、斜面林や平地林などの骨格的な緑、歴史を物語る「野馬土手」、農家等の屋敷林や高生垣など地域の景観を特徴づける緑の多くは所有者の方や住民の努力によって残されているものです。



**斜面林 (写真は染井入新田)**  
川治いや市街地のはざまに残る斜面林は市街地や集落の背景となる特徴的な緑です。近年開発により、連続性が失われつつあります。



**野馬土手 (写真は豊四季)**  
江戸幕府の軍馬を飼うため、「小金牧」として放牧が行われていました。野馬土手はその名残として市内に断片的に残されています。



**緑の保護地区 (写真は豊四季)**  
市の条例に基づき自然景観や生活環境上保護する必要がある緑地を指定する制度です。



**田、畑 (写真は岩井の農地)**  
手賀沼や川治いを中心に広がる田畑は、谷津や斜面林の緑、周辺の集落と一体となって、どこか懐かしさを感じます。将来にわたり残したい田園風景です。



**市民緑地制度 (写真は篠籠田)**  
土地の所有者と柏市が契約し、その緑地を公開する制度です。住民が利用する緑地として協働による管理が望まれます。



**保護樹木 (写真は大井のしいのき)**  
一定以上の大きさを持つ樹木を指定する、柏市独自の制度です。地域のシンボルとして知られる樹木も少なくありません。

野馬土手などの「緑」、手賀沼、利根川や谷津の緑が多いことが特徴です。戦後以降、市街化がすすみ、農地が郊外部に残り、昔懐かしい柏の景観が残っています。



**寺 (写真は布施弁天)**  
市内には多くの寺があり、地域住民の信仰を集めています。中でも布施弁天は関東三大弁天様として、昔から親しまれています。



**石碑・祠等 (写真は運河大師)**  
利根川や利根運河の水運にちなむ常夜燈や運河大師、旧道の道標など、現代の街の中で柏の歴史性を伝える「時の目印」となっています。



**城跡等 (写真は戸張城址)**  
市内には中世の城跡が多くあります。これらは台地上に築かれ、一見自然地形のようですが、空堀や土累などが見られます。

どんな歴史があるのか？



## 特徴的な場所

### 懐かしさ、新しさ、住み心地の良さなど感じさせる様々な界隈

布施界隈は、随所に古い建物や生垣、門などが残され昔の面影が感じられます。



布施界隈

柏の葉は国際キャンパスタウンとして、柏の新たな顔としての成長が期待される界隈です。



柏の葉界隈

### 緑や花、商店街など散歩が楽しくなるような通り・・・

並木の緑の豊かさは街の成熟度を物語るものです。



松葉町の住宅地内のケヤキ並木

にぎわいの連続する商店街は、街の元気や人々の表情などを映し出します。



ハウディモール

### 見晴らしの利く眺望点

高台、展望台、高い建物などから市街地、周りの緑や手賀沼が見晴らせます。小中学校での校歌でも、利根川や手賀沼、筑波山などの眺望が歌われることもあります。

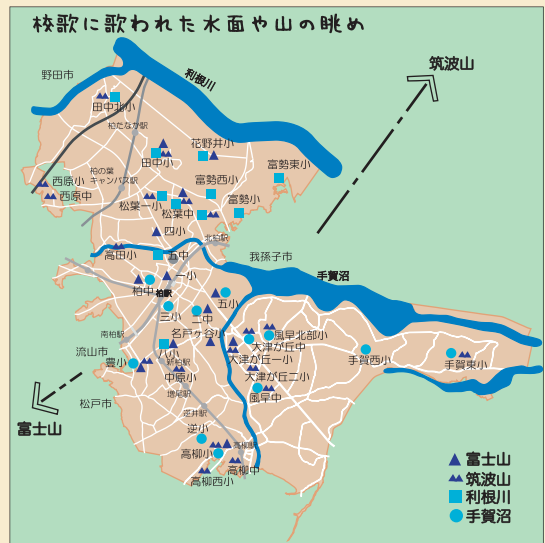
しかし近年では、市街化が進み、市外の山への遠望がきくところは少なくなってきました。



利根川土手より望む筑波山の眺め



ふれあい緑道の展望台から望む手賀沼の蓮の眺め



### 市への出入り口

鉄道や広域的な幹線道路の市境付近のうち、中でも利根川付近や、大津川付近などが特に印象的です。



大津川の市境付近

### 橋

市境や市の中央部を川が流れる柏では移動の際に橋を渡ることが多くなります。大堀川や大津川など河川改修に合わせ、個性的な橋が増えつつあります。



ふるさと大橋



季節の祭り・行事

市内で昔ながらのお祭り、新しいお祭りなど様々な行事が多く展開されています。「柏最大!」といえば「柏まつり」。柏駅周辺で毎年開催されます。

四季の彩り

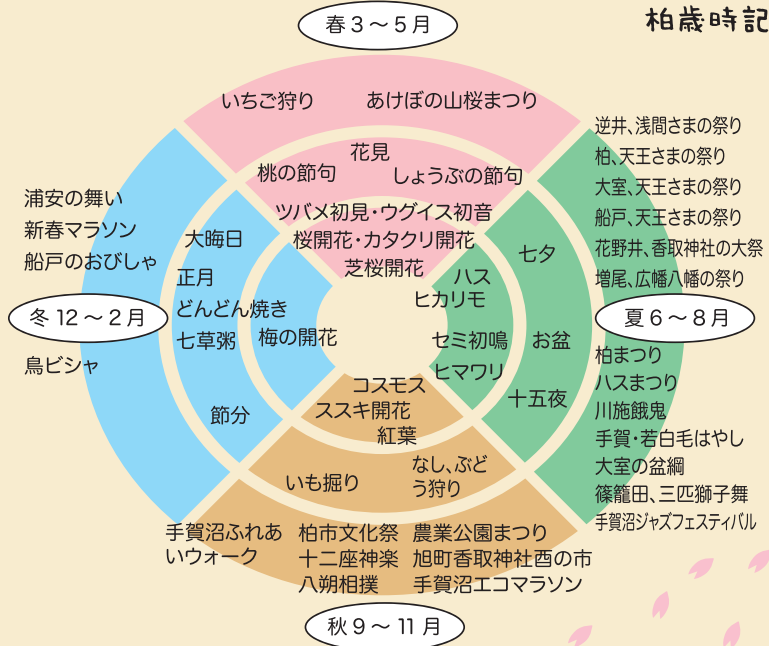
あけぼの山や柏の葉公園など、四季を通じて花や緑を楽しめる公園が多くあります。また、ポタンで有名な観音寺、様々な樹木のある廣池学園なども四季を彩る名所となっています。



柏まつりのにぎわい



あけぼの山風車広場のチューリップ



色々な景観探検隊が選んだ、「おすすめの景観」

<元祖・景観探検隊>

平成6年から9年にかけて、市民公募によるまち歩きを実施しました。市内17のコミュニティブロックを分担し、おすすめ景観や景観28選の選出を行いました。

<新・景観探検隊>

平成13年には、柏市都市景観デザイン委員会市民委員と事務局とで、柏の原風景、周辺への配慮が感じられる建物、街並みなど探しました。

<草の根・景観探検隊>

平成14年には、まち自慢コンテストとして、フォトコンテスト、ガイドマップコンテストを実施し、沢山の素敵な景観を紹介していただきました。

<沼南地域ワークショップ>

平成18年には、合併した沼南地域において、市民ワークショップを開催し、沼南地域の景観資源の発掘を行いました。

<景観表彰制度>

平成18年以降は、毎年テーマを決めながら景観資源の公募を行い、優れた資源の表彰を行いました。



平成19年度  
「柏市都市景観表彰」募集  
～おしえてください あなたの身近なステキなものを～  
募集期間 平成19年8月1日(水)～平成19年8月31日(金)  
※応募資格は、市内に在住する方です。

景観とは、そこに暮らす方々の心の豊かさが、まちの表情となって現れるものです。そこで地域の未来にある美しい景観を育てたい。暮らしに誇りや愛着のかけらを残したい。そんな思いを込めて、あなたの身近な景観を写真やイラストで表現してください。景観からのご意見を大切にしています。

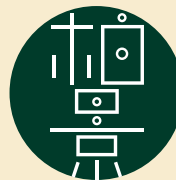
募集期間：平成19年8月1日～8月31日  
応募資格：市内に在住する方  
応募方法：景観写真やイラストを、応募用紙に添付して郵送してください。応募用紙は、柏市都市景観デザイン委員会事務局で配布しています。応募用紙のダウンロードは、柏市都市景観デザイン委員会のホームページからダウンロードできます。

お問い合わせ：事務局 柏市都市景観デザイン委員会事務局 〒277-8505 柏市柏1-10-1  
TEL 04-77187-1144 E-mail: toshihaku@city.kashiwa.lg.jp

みなさんも景観探検として  
どんでん「柏の素敵景観」  
を見つけて下さいね!



柏市都市景観シンボルマークについて



このシンボルマークは、柏の豊かな自然と調和し、活力ある都市をつくる心あふれるデザイン、それを景観形成のテーマとしています。

# 景観資源ガイドマップ・概略



## 景観情報をお寄せ下さい！

- 家の近くにこんな景観資源もあるよ
- 紹介されている景観資源が荒れている
- 今後このような景観資源にも着目してはどう？

## こんな時に、お気軽にご相談ください！

- 景観探検のため、もっとくわしい情報が知りたい
- 自分の家や店舗を景観資源としてメイクアップしたい
- わがまちの景観資源をもっとアピールしたい
- 身近な地区の景観をより良くしていく活動をしたい

## 各種届出の際はお早めにご相談ください！

- 大規模建築物等の建築行為など
- 重点地区の建築行為など

## 柏市都市計画課まで・・・

みなさまから情報やアイデアをいただき、景観計画・条例や都市計画諸制度等を柔軟に活用しながら、協働による景観まちづくりを進めていきたいと考えています。どんなことでもお気軽にご相談ください。

柏の景観をみんなで作っていきましょう！



柏市都市景観  
シンボルマーク

問い合わせ先  
柏市都市計画部都市計画課  
04-7167-1144 (直通)  
info-tshkk@city.kashiwa.lg.jp

平成15年3月作成  
平成21年2月改訂